

講義科目名称： がん高度実践看護学実習Ⅲ

授業コード： 7030601100

英文科目名称： Advanced Clinical Practice of Cancer NursingⅢ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	2単位	選択 がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田 和子 樺澤三奈子 横川史穂子 石岡 幸恵 坂田 智佳子 樋口 伸子 西村 香 長崎 揚子 三浦一二美 高池 和美			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 2週間以上</p> <p>【担当教員】</p> <table border="0"> <tr> <td>【氏名】</td> <td>◎石田 和子</td> <td>【所属】</td> <td>新潟県立看護大学</td> <td>【氏名】</td> <td>西村 香</td> <td>【所属】</td> <td>新潟県立がんセンター新潟病院</td> </tr> <tr> <td></td> <td>樺澤 三奈子</td> <td></td> <td>同上</td> <td></td> <td>長崎 揚子</td> <td></td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>横川 史穂子</td> <td></td> <td>同上</td> <td></td> <td>三浦 一二美</td> <td></td> <td>長岡中央総合病院</td> </tr> <tr> <td></td> <td>石岡 幸恵</td> <td></td> <td>同上</td> <td></td> <td>高池 和美</td> <td></td> <td>長野市民病院</td> </tr> <tr> <td></td> <td>坂田 智佳子</td> <td></td> <td>同上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>樋口 伸子</td> <td></td> <td>新潟県立中央病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【本学の科目区分】 専門分野</p>	【氏名】	◎石田 和子	【所属】	新潟県立看護大学	【氏名】	西村 香	【所属】	新潟県立がんセンター新潟病院		樺澤 三奈子		同上		長崎 揚子		同上		横川 史穂子		同上		三浦 一二美		長岡中央総合病院		石岡 幸恵		同上		高池 和美		長野市民病院		坂田 智佳子		同上						樋口 伸子		新潟県立中央病院				
【氏名】	◎石田 和子	【所属】	新潟県立看護大学	【氏名】	西村 香	【所属】	新潟県立がんセンター新潟病院																																										
	樺澤 三奈子		同上		長崎 揚子		同上																																										
	横川 史穂子		同上		三浦 一二美		長岡中央総合病院																																										
	石岡 幸恵		同上		高池 和美		長野市民病院																																										
	坂田 智佳子		同上																																														
	樋口 伸子		新潟県立中央病院																																														

到達目標	<p>がん看護の特殊性を踏まえて、看護専門職としての包括的なアセスメント能力・関連職種間の連携・ケアマネジメント・コンサルテーション・教育的機能を果たす能力・援助方法の開発推進等の役割について、論理的判断・諸理論を活用して実習し、専門的・総合的能力を養う。</p> <p>実習Ⅰ・Ⅱを発展させ、スーパーバイズを受けながら、がん看護専門看護師としての6つの役割における実践・倫理調整・相談・教育・研究指導を実践し、問題解決に向けた総合的な実践能力を養う。</p>
授業概要	<p>組織集団の特徴を理解し、病棟や外来など集団に必要なニーズを把握し、カンファレンスや集団を対象に専門職への教育活動を実施し評価する。問題解決のためにコンサルテーションを行う。</p> <p>倫理的問題をアセスメントし、倫理的解決方法に基づき、倫理調整を行うことができる。さらに、研究活動に参加し、スタッフの研究能力を引き出すことができる。</p> <p>臨床において、がん看護専門看護師としての6つの役割を実践する能力を習得する。</p>
授業計画	<p>2週間以上</p> <p>授業内容 授業形態：実習 学習課題：がん看護専門看護師としての役割（実践・倫理調整・相談・教育・研究）を実践する。</p> <p>学習内容： 1. 実践活動ができる。（1例以上） 2. がん高度実践看護学実習Ⅱを踏まえ、より効果的にコンサルテーション活動を行う。（1例以上） 3. がん高度実践看護学実習Ⅱを踏まえ、より広い対象への教育活動を行う。（1例以上） 4. 研究活動の指導ができる。（研究活動機会1回以上） 5. 倫理調整ができる。（1例以上） 6. 専門看護師としての役割開発と課題についてレポートする。</p> <p>【実習場所】 新潟県立中央病院 新潟県立がんセンター新潟病院 長岡中央総合病院 長野市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> 4～5日/週の割合で実習施設に行き、実践する。 役割について判断した内容について、実習指導者からスーパーバイズを受ける。 実習記録をまとめ、教員に提出し指導を受ける <p>備考：</p>
事前・事後学習	適宜、指示する。
評価方法、評価基準	レポート50%、プレゼンテーション30%、課題分析能力20%を総合的に判断する。
テキスト	教科書は特に指定しない。
参考図書・資料等	必要に応じて提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	長期履修生の場合、実習時期は相談に応じて行う。 実習Ⅲを履修する場合は、実習Ⅰ・Ⅱを履修し、単位認定されていることを条件とする。

教員からのメッセージ	授業に関する質問等がある場合、下記メールアドレスにお問い合わせください。 <ul style="list-style-type: none">• 石田 和子 : kazukoi@niigata-cn.ac.jp• 樺澤三奈子 : minako-k@niigata-cn.ac.jp• 横川史穂子 : yokokawa@niigata-cn.ac.jp• 石岡 幸恵 : ishioka@niigata-cn.ac.jp• 坂田智佳子 : sakata@niigata-cn.ac.jp
オフィスアワー	石田、樺澤が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。